



「恋人の聖地」輝くLED6万球 岩手町・石神の丘美術館

Tweet いいね! 21 シェア G+ 0 チェック



岩手町は10日から、同町五日市の石神の丘美術館で、バレンタインイルミネーションを行う。2回目の今年は、屋外展示場を飾る発光ダイオード(LED)を6万個に倍増。コラボ商品の発売や、道の駅石神の丘と連動した企画も繰り広げ、町の冬の観光スポット化を進める。19日まで。

同美術館は静岡市のNPO法人から「恋人の聖地」に認定されており、イルミネーションは主に若者世代をターゲットに昨年始めた。LED電球を同展示場のほか、美術館入り口付近にも飾り、展示場のラベンダー園をイメージした薄紫色にライトアップする。

コラボ商品は「おしくらまんじゅう」と名付けたあんまんで、同町のめん類製造業・粉夢(菊地百合社長)が開発。生地に町のナガイモを使いもちもちした食感を出し、こしあんと刻んだサツマイモをくるみ、素朴な甘さに仕上げた。

【写真=イルミネーションに合わせて作った粉夢のあんまん「おしくらまんじゅう」】

(2017/02/10)

[PR]

★★★★★ FIVESTAR WEDDING

★★★★★ FIVESTAR WEDDING

【愛媛】ザグライト

【青森】ノートルダム八戸